

事業番号0016							
平成29年度行政事業レビューシート（厚生労働省）							
事業名	医療施設の設備整備の支援			担当部局庁	医政局	作成責任者	
事業開始年度	昭和54年度	事業終了 （予定）年度	終了予定なし	担当課室	地域医療計画課救急・周産期医療 等対策室	室長：徳本  史郎	
会計区分	一般会計						
根拠法令 （具体的な 条項も記載）	－			関係する計画、 通知等	へき地保健医療対策等実施要綱等		
主要政策・施策	－			主要経費	社会保障		
事業の目的 （目指す姿を簡 潔に。3行程度以 内）	へき地医療の確保及び臨床研修医の研修環境の充実等を図ることを目的とする。						
事業概要 （5行程度以内。 別添可）	下記の事業等について、医療機器等を整備する際の経費について補助を行う。 ・へき地関係：へき地医療拠点病院、へき地診療所、へき地患者輸送車（艇）、へき地巡回診療車（船）、離島歯科巡回診療用設備、過疎地域等特定診療所、へき地保健指導所、へき地・離島診療支援システム、沖縄医療施設、奄美群島医療施設、地域医療充実のための遠隔医療設備、離島等患者宿泊施設 ・臨床研修：臨床研修病院支援システム ・産科：産科医療機関設備、分娩取扱施設設備 補助先：都道府県、市町村等 補助率：1／2、1／3等						
実施方法	補助						
予算額・ 執行額 （単位：百万円）			26年度	27年度	28年度	29年度	30年度要求
	予算 の 状 況	当初予算	659	646	639	697	1,476
		補正予算	－	108	－	－	
		前年度から繰越し	－	－	33	－	
		翌年度へ繰越し	－	▲ 33	－	－	
		予備費等	－	▲ 7	－	－	
		計	659	714	672	697	1,476
	執行額		632	699	654		
	執行率（％）		96％	98％	97％		
当初予算＋補正予算に対す る執行額の割合（％）		96％	93％	102％			
平成29・30年度 予算内訳 （単位：百万円）	歳出予算目		29年度当初予算	30年度要求	主な増減理由		
	医療施設等設備整備費補 助金		697	1,476	「新しい日本のための優先課題推進枠」418 補助対象の箇所数の増		
	計		697	1,476			

成果目標及び 成果実績 (アウトカム)		定量的な成果目標	成果指標		単位	26年度	27年度	28年度	中間目標 － 年度	目標最終年度 30 年度
		へき地医療拠点病院数を 前年度以上とする。	へき地拠点病院数	成果実績	箇所	302	312	313	－	－
				目標値	箇所	296	302	312	－	313
				達成度	%	102	103	100	－	－
根拠として用いた 統計・データ名 (出典)		「へき地現況調査」(厚生労働省)								
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)		定量的な成果目標	成果指標		単位	26年度	27年度	28年度	中間目標 － 年度	目標最終年度 30 年度
		無医地区等における巡回 診療等の実施回数を前年 度以上とする	無医地区等における巡回 診療の実施回数	成果実績	回	21,870	22,888	25,119	－	－
				目標値	回	21,746	23,382	22,888	－	25,119
				達成度	%	99.4	97.9	109.7	－	－
根拠として用いた 統計・データ名 (出典)		「へき地現況調査」(厚生労働省)								
活動指標及び 活動実績 (アウトプット)		活動指標		単位	26年度	27年度	28年度	29年度 活動見込	30年度 活動見込	
		補助件数	活動実績	件	231	193	188	精査中	－	
			当初見込み	件	256	231	193	188	188	
単位当たり コスト		算出根拠		単位	26年度	27年度	28年度	29年度活動見込		
		執行額／補助件数	単位当たり コスト	百万円	2.7	3.3	3.4	精査中		
			計算式	執行額 / 補助件数	634/231	642/19	636/188	精査中		

政策評価、経済・財政再生 アクション・プログラムとの関係	政策評価	本事業の成果と上位施策・測定指標との関係									
		成果目標のうち、へき地医療拠点病院数及び巡回診療件数を増加させることが、へき地における住民の医療確保に直結することから、地域における医療提供体制の確保をより一層促進できる。									
	経済・財政再生 アクション・プログラム	改革項目	分野:	－							
		(第一階層) KPI	KPI (第一階層)			単位	計画開始時 － 年度	28年度	29年度	中間目標 － 年度	目標最終年度 － 年度
			－	成果実績	－	－	－	－	－	－	
				目標値	－	－	－	－	－	－	
				達成度	%	－	－	－	－	－	
		(第二階層) KPI	KPI (第二階層)			単位	計画開始時 － 年度	28年度	29年度	中間目標 － 年度	目標最終年度 － 年度
			－	成果実績	－	－	－	－	－	－	
				目標値	－	－	－	－	－	－	
達成度	%			－	－	－	－	－			
本事業の成果と改革項目・KPIとの関係											
－											

事業所管部局による点検・改善				
	項 目		評 価	評価に関する説明
国費投入の必要性	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。		○	医療施設関係では多くの課題が山積しており、広く国民のニーズがあり、国費を投入すべき。
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○	都道府県・地域間の医療格差是正の観点から、引き続き国が実施すべき事業である。
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。		○	医療施設関係では多くの課題が山積しており、無医地区等における巡回診療等の実施という政策目的達成に向けて、優先度の高い事業である。
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		-	-
	一般競争契約、指名競争契約又は随意契約(企画競争)による支出のうち、一者応札又は一者応募となったものはないか。		無	
	競争性のない随意契約となったものはないか。		無	
	受益者との負担関係は妥当であるか。		○	受益者も応分の負担があり、負担関係は妥当である。
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。		○	当該事業に必要な補助基準額の設定を行っている。
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		○	資金の流れの中間段階は都道府県への間接補助であるため、不合理なものではない。
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○	補助対象が医療施設等の設備整備費であるために、真に必要なものに限られている。
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		-	-
	繰越額が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		-	-
その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか。		-	-	
事業の有効性	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。		○	へき地医療拠点病院数は年々増加し、平成27年度における巡回診療等の実績は増加していることから、見合ったものになっていると考えられる。
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		-	-
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		△	補助件数自体は減少しているものの、概ね見込みに見合ったものになっている。
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		○	整備された設備は十分に活用されている。
関連事業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		○	本事業は、へき地に所在する医療施設や臨床研修病院等の施設整備を支援するものであるのに対し、類似事業0017は、へき地に所在する医療施設や臨床研修施設の設備整備に対して補助を行うものであり、補助内容が異なる。また、類似事業0003-03は救急医療施設、周産期医療施設等の施設運営及び設備整備費に対して補助を行うものであり、前述の通り本事業とは補助対象が異なることから、いずれの事業とも適切に役割分担を行っているといえる。
	所管府省名	事業番号	事業名	
	厚生労働省	0017	医療施設等の施設整備の支援	
	厚生労働省	0003 - 03	医療施設等の設備整備の支援(統合補助金分)	
点検・改善結果	点検結果	未だ無医地区等が多く存在しているという現状から、へき地に対する医療提供体制の確保は非常に重要な課題である。無医地区を有する全都道府県において、よりへき地医療対策を円滑に実施するために本事業が活用されていることから、引き続き、国の施策として進めていくことが必要であるとする。		
	改善の方向性	自治体から提出された実績報告書より事業による効果や執行実態を把握しているところである。執行率は毎年9割を超えていることから、引き続き適切な執行に努めてまいりたい。		

外部有識者の所見									
点検対象外									
行政事業レビュー推進チームの所見									
現状通り		引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。							
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況									
現状通り		-							
備考									
関連する過去のレビューシートの事業番号									
平成22年度	52	平成23年度	44、新23-0003	平成24年度	41				
平成25年度	20	平成26年度	19	平成27年度	17				
平成28年度	17								

※平成28年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

厚生労働省  
654百万円

【補助金等交付】

A.都道府県(40)  
654百万円  
(補助額1位:三重県54百万円)

事業内容  
・へき地医療設備整備等の医療機器購入費に対する補助  
・遠隔医療実施に必要な設備等に対する補助

【補助金等交付】

B.三重県医療機関(7)  
54百万円

事業内容  
・へき地医療設備整備等の医療機器購入費に対する補助  
・遠隔医療実施に必要な設備等に対する補助

資金の流れ  
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)  
(単位:百万円)

費目・使途 (「資金の流れ」に おいてブロックご とに最大の金額 が支出されている 者について記載 する。費目と使途 の双方で実情が 分かるように記 載)	A.三重県			B.伊勢赤十字病院		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	補助金	医療機関に対する医療機器等購入に係る補助	54	物品購入費	医療機器等の購入	33
	計		54	計		33

支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	法 人 番 号	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	三重県	5000020240001	医療機関に対する医療機器等購入に係る補助	54	補助金等交付	-	-	-
2	岐阜県	4000020210005	医療機関に対する医療機器等購入に係る補助	52	補助金等交付	-	-	-
3	大分県	1000020440001	医療機関に対する医療機器等購入に係る補助	47	補助金等交付	-	-	-
4	北海道	7000020010006	医療機関に対する医療機器等購入に係る補助	37	補助金等交付	-	-	-
5	東京都	8000020130001	医療機関に対する医療機器等購入に係る補助	31	補助金等交付	-	-	-
6	富山県	7000020160008	医療機関に対する医療機器等購入に係る補助	30	補助金等交付	-	-	-
7	山梨県	8000020190004	医療機関に対する医療機器等購入に係る補助	29	補助金等交付	-	-	-
8	岩手県	4000020030007	医療機関に対する医療機器等購入に係る補助	28	補助金等交付	-	-	-
9	島根県	1000020320005	医療機関に対する医療機器等購入に係る補助	27	補助金等交付	-	-	-
10	長崎県	4000020420000	医療機関に対する医療機器等購入に係る補助	25	補助金等交付	-	-	-

B

	支 出 先	法 人 番 号	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	伊勢赤十字病院	6010405002452	サミット緊急医療機器等整備事業	33	補助金等交付	-	-	-
2	桑名市総合医療センター	9190005008524	へき地診療所設備整備事業	7	補助金等交付	-	-	-
3	津市家庭医療クリニック(仮称)国民健康保険八幡診療所	7000020242012	へき地診療所設備整備事業	4	補助金等交付	-	-	-
4	森診療所	5000020242047	へき地診療所設備整備事業	4	補助金等交付	-	-	-
5	鏡浦診療所	8000020242110	へき地診療所設備整備事業	3	補助金等交付	-	-	-
6	宿田曾診療所	1000020244724	へき地診療所設備整備事業	2	補助金等交付	-	-	-
7	鏡浦診療所石鏡分室	8000020242110	へき地診療所設備整備事業	1	補助金等交付	-	-	-

国庫債務負担行為等による契約先上位10者リスト

	ブロック名	契約先	法人番号	業務概要	契約額 (百万円)	契約方式	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (契約額10億円以上)
1		-	-	-	-		-	-	-